



10月1日(木)～10月31日(土)は、漁船の事故ゼロを目的とした「秋季安全推進活動」期間となっています。

海難ゼロで安全操業を目指しましょう！

○海難防止のポイント

- ・ **常時適切な見張り**を実施し、早めの回避行動に移す
- ・ 早期避航等適切な操船を行う
- ・ 事前に操業海域の気象、海象を確認する
- ・ 救命胴衣を着用する
- ・ 定期的な機関、設備の点検をする
- ・ 体調不良の状態で作業をすると、怪我につながる恐れがありますので、自分の体調を把握する



あなたの帰りを
待っている人がいます

!!

常時適切な見張りで
安全な操業を



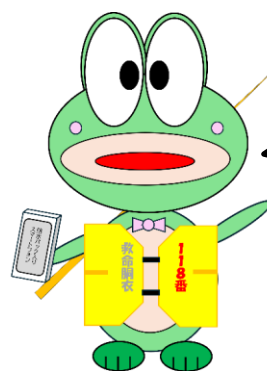
海難を防止するためのポイント！

 気象・海象の確認 最新の情報を確認し、 無理のない操業計画を。	 救命胴衣の着用 命を守る最後の盾です。	 機関・設備の点検 出港前の点検整備が、 トラブルを防ぎます。	 見張りの徹底 常に周囲を確認し、 危険を早期に発見。	 体調の管理 体調管理と休息をとり、 安全第一の操業を。
---	--	---	---	--

漁船の事故をゼロへ
秋季安全推進活動 令和8年 10月1日～31日

(公財)海上保安協会門司地方本部 (公社)西部海難防止協会 JCG 第七管区海上保安本部

過去5年間に七管区で発生した漁船海難378件の内116件が「**見張り不十分**」により発生した海難であり、全体の**44%**と**最も多い要因**となっています。



カエルん

見張りをしっかり
行いましょう！

事事故事例（見張り不十分による衝突）

漁船A丸はシーアンカーを入れ、漁の準備をしていたところ、徐々に自船に接近してくる貨物船を認めたものの、**相手船が避けてくれるものと判断**。以後見張りを行わず漁の準備を続けたところ、先ほど認めた貨物船と衝突。自力航行は可能なものの、船上構造物等に損傷が発生したものです。
相手船が避けてくれると思わず、**常時見張り**を行い、早めの回避行動をお願いします。